



基本理念「人間を大切にすることがすべての根元である」

新潟医療生協

新潟医療生活協同組合機関紙

2025 vol.581

組合員の現勢 (2025年3月31日現在)

●組合員數 40 255名

- 粗口貢数 40,255石
- 出資金総額 22億934万円

新潟医療生活協同組合 〒950-0862 新潟市東区竹尾4-13-3 ☎025(274)7139

発行責任者／鈴木克夫 毎月1日発行

A colorful illustration of a blue and yellow striped building with a red roof, surrounded by green trees and a blue sky.



A large, stylized yellow text with white polka dots and a blue outline is overlaid on a photograph of a classroom. The text reads "精一杯がんばります!!" (We will do our best!!). The background shows students in a classroom setting.

今年も新入職員が元気いっぱいに入職しました。25名の大きな可能性と力を秘めた原石達は新潟医療生協の組合員さんや仲間の職員とともにキラキラとはやくも輝きを放っています。

4月1日の辞令交付式のあと3日間にかけて新人職員研修を開催しました。研修からは昨年度の中途採用の職員も加わり、医療生協についての学びを深めるとともに、組合員さんとの交流の場では「おたがいさま」の心の実践に取り組みました。

医療現場についての学びを深めることもとに、組合員さんとの交流の場では「おたがいさま」のじの実践に取り組みました。 「地元の新潟で医療従事者として少しでも貢献できるように精一杯がんばりたい」と話す横顔は初々しくも頼もしく感じました。 新しい仲間をどうぞよろしくお願いします！



- ★ 内科医師 3名
(内 専門研修プログラム2名)
- ★ 臨床研修医 3名
- ★ 看護師 11名
- ★ 診療放射線技師 1名
- ★ 理学療法士 1名
- ★ 作業療法士 1名
- ★ 介護職員 1名
- ★ 事務員 4名



日本看護協会のガイドラインでは、看護補助者（木戸病院では看護助手と呼んでいます）とは、「看護が提供される場において、看護チームの一員として看護師の指示のもと、看護の専門的判断を要しない看護補助業務を行う者」とあります。看護チームとして質の高い看護を患者さまに提供するために看護師が専門性を必要とする業務に専念し、その専門性を発揮できるよう看護師と看護補助者が適切に役割分担する必要があります。看護師の業務負担の軽減を図ることが目的ではあります。看護師と看護補助者が協働することで、質の高い看護を提供し、患者さまに安全で安楽なケアの提供を目的としています▼木戸病院においても、看護チームの一員として、患者さまに近い目線で療養生活に関わる支援や、療養環境を調整する業務を担い、病棟で活躍しています。特別な資格や経験は必要ありません。コミュニケーション能力や責任感、体力、臨機応変な対応ができる方に向いています。医療安全や感染管理、日常生活援助の手技について院内研修を行っているので安心です。誰かの役に立ちたいと思っている方は、看護の現場でやりがいを持つ仕事ができます。（E・S）



認知症サポーター養成講座を開催しました



3月14日、「認知症サポーター養成講座」を開催しました。今回は、過去6年間に保健委員基礎講座を受講された保健委員さんを対象に、保健委員基礎講座アフター研修と題して開催しました。今回は23名の方々にご参加いただきました。

講座では、認知症についての理解を深めるとともに、疑似体験を通じて認知症の方の気持ちに寄り添う機会となりました。特に、認知症の方への接し方については、「同じことを何度も聞かれても、私たちにとっては繰り返しでも、ご本人にとっては毎回が初めてのこと」という視点を大切にすることをお伝えしました。聞く側は「また同じ質問だ」と思ってしまいがちですが、ご本人にとっては新しいやりとりであり、前に聞いたこと自体を忘れてしまっているのです。そのため、「何度も穏やかに答えられる心の準備をしておくことが大切」ということを、皆さんと一緒に考える時間となりました。

講座中は笑顔があふれる場面も多く、最後に朗読した「手紙」という詩では、感動のあまり涙ぐむ方もいらっしゃいました。終了後には、「参加してよかった」「認知症の方への接し方を改めて考える機会になった」との声をいただきました。

今後も、認知症について学びながら、地域全体で支え合えるあたたかい環境をつくりたいと思います。そして保健委員基礎講座を受講された皆さんがこれからも活躍していただきたく、多くのイベントを企画しています。皆さんのご参加お待ちしております。



新潟医療生活協同組合

新潟医療生活協同組合は
2025年2月20日に
創立50周年を迎えました。

50th
anniversary

建設債

募集金額 4億5,000万円



募集目的

新潟医療生協の安全・安心と在宅医療の充実を図るため

預入期間

1・3・5年満期 (中途解約の場合は利子はつきません。)

預入金額	1年満期	3年満期	5年満期
1,000万円未満	0.4%	0.5%	0.7%
1,000万円以上	0.5%	0.7%	0.8%

○預入金額○

○対象条件○

10万円～(10万円単位) 当法人の組合員に限る

○募集期間○

2025年4月3日～2026年3月31日

※上限に達し次第、募集を終了する場合がございます。予めご了承ください。

お問い合わせ先／地域活動部 ☎025(274)7139

理事会報告

4月3日(木)下記の議題にて第10回の理事会が開催されました

【承認事項】

- ①2月の組織状況報告 承認の件
・専門委員会からの報告
- ②2月の事業所状況報告 承認の件
・各事業所状況報告
- ③2月の経理状況報告 承認の件
- ④2025年度増出資についての件

【議決事項】

- ①建設債募集の件
- ②自由料金改定の件
- ③規程・規則の改定の件

【報告事項】

- ①2024年度事業と運動のまとめと2025年度事業と運動の方針(案)の件
- ②2024年度特別損益等の予定の件
- ③役員等報酬小委員会報告の件
- ④2025年度予算(案)の件
- ⑤総代選挙管理委員会報告の件

⑥木戸病院案内標識の撤去に係る対応についての件

⑦コンサルタントとの進捗状況についての件

⑧理事会議事録(第8回)修正内容確認の件

⑨第9回理事会議事録確認の件

⑩その他

役員選任公告

2025年5月1日
新潟医療生活協同組合
理事長 鈴木 克夫

1. 役員選任を行う総代会の日時及び場所

- ①第51回通常総代会
- ②開催日時：2025年6月29日(日)
午前9時30分 開会
- ③開催場所：新潟市 東区プラザ・ホール
新潟市東区下木戸1-4-1

2. 役員定数

◆全体区分役員定数

- ①全体区分理事定数 7名
- ②全体区分監事定数 5名

◆地域区分理事定数 24名

- | | |
|-----------|-----------|
| 第1ブロック 6名 | 第2ブロック 5名 |
| 第3ブロック 3名 | 第4ブロック 2名 |
| 第5ブロック 3名 | 第6ブロック 5名 |

3. 地域区分理事候補の申出の受付方法及び申出の期限

- ①受付方法 新潟医療生活協同組合
生協事務局地域活動部・組織課
- ②受付期間 2025年5月7日(水)
～5月13日(火)

【お詫びと訂正】

「新潟医療生協」4月号の8面診療案内において、誤りがございました。

深くお詫び申し上げるとともに、下記の通り訂正いたします。

誤)滝澤 大樹 → 正)滝澤 大輝

 新潟医療生活協同組合

第51回 通常総代会 議案ダイジェスト

つながる力で、心やさしいまちをつくる



1975年1月26日新潟医療生協は創立総会を開催し、2月20日設立許可を受けた時から50年が経ちました。誰もが安心して暮らせる地域をつくり、その中心に木戸病院建設を据え、「よき良き暮らしと平和のために」歩み続けてきました。50年の歳月、山あり、谷ありのなかで幾度の困難を乗り越えられたのは、この原点にあります。

国連は国連総会議決で2025年を2回目の国際協同組合年と定めました。これは、すべての加盟国に対して「協同組合を振興促進し、持続可能な開発目標の実施と社会・経済開発全体に対する協同組合の貢献に対する認知を高める方法として、「国際協同組合年」を活用することを促す。」としたうえで、協同組合の人間らしい雇用の創出、貧困と飢餓の解消、教育など様々な場面での貢献を支援することを求めました。社会の分断が進む中だからこそ、協同組合のもう一つ結し前進する力に世界の多くの人が注目しています。

2024年は、物価高騰や人手不足により全国で過去最多の786医療機関と784介護事業所が倒産や休廃業しております。

新潟では、とりわけ地域医療が崩壊の危機にあります。全国で3番目に医師不足の県内において11病院を運営するJA新潟県厚生連が、2024年7月に赤字予測が60億円に達する予測と、このままでは2025年に債務超過に陥ると発表したこと、また、東区でも小児科や特養が倒産しました。

4万人を超える組合員を擁する新潟医療生協が、「より良き暮らしと平和のために」の旗のもとに一致団結し、知恵を出し合い、2025国際協同組合年にふさわしい協同と連携をすすめ多くの困難や危機を乗り越えていくことが求められます。

どんな困難があるうとも、組合員の力が發揮できれば、厚い壁を乗り越えることができる

はじめに

5年ぶりの健康まつり開催など各地で色々な行事・交流が開催されました。強化月間での拡大行動は昨年よりも多くの組合員と職員が参加することも、訪問先の多くの地域住民から温かい励ましをいただき、新潟医療生協が活気を取り戻した1年でありました。

第51回通常総代会の開催日時・会場

2025年6月29日(日)
午前9時30分～
会場／東区プラザホール

お問い合わせ先 地域活動部 ☎025(274)7139



2025年度事業と運動方針

2025年度
基本テーマ

2025年度
重点テーマ

新潟医療生協2030ビジョン つながる力で、心やさしいまちをつくる

Part 3

- すべての活動を“事業”ととらえて、多様な“参加と協同”で「組合員参加の危機」と「経営・事業継続の危機」を乗り越えよう！
- 創立50周年にふさわしい協同と連携をすすめ、誰一人取り残されない、平和で公正で持続可能な社会づくりに貢献しよう！
- 地域医療を守り、患者・利用者のアクセス権を守りましょう！

最優先事項として、事業・経営の安定と成長をめざします。また、健康になれるまちづくりをめざし、世代や組合員の枠を超えた多様な参加と協同で、健康で居心地よくくらせるまちをともにつくる中で、いま一度「私たちは何のために新潟医療生協として存在するのか」を問う必要があります。

4つの重点課題

1 住民のいのちと暮らしを守ります (事業・経営)



生協強化月間に向けて
現状と展望を述べる鈴木理事長



理事・監事・役員研修会にて
活発な意見交換が行われたグループディスカッション

括ケアを進めています。

- 医療・福祉事業の質（サービス提供内容や接遇）の向上と量（患者・利用者数）の拡大を目指して、全職員に対する適切な教育と予算達成状況の共有を徹底します。
- 事業所の存在と機能をあらゆる世代に知らせて患者・利用者確保につなげます。また、「いざという時は、新潟医療生協」といわれるよう、信頼される事業所に成長します。
- 新潟医療生協の理念や事業所・職場の魅力を発信し、医療・介護従事者確保につなげます。また、やりがいや成長につながる職場をつくります。

2 “ひらかれた生協”として地域とつながります(健康でくらせるまちづくり)



他団体とともに取り組んだ
「新潟まるごと健康チャレンジ」のキックオフ集会

- 足腰の強い経営とマネジメントをつくるために、経営改善の道筋を示し、必要余剰と課題、事業強化と見直しなど組合員への丁寧な説明と理解を得ながら、計画をやりきります。計画の中で、組合員が主体的にかかわる地域包
- 健診と検診の推進、健康まつりの開催やまちかど健康チェックの実施、フレイル・オーラルフレイル予防、健康チャレンジ・キッズ健康チャレンジに対して、組合員の結集や他

の協同組合や自治体、企業とも連携し、成功させます。

- 多様な要求に応えるまちづくりを、幅広い住民の参加を得て取り組むために、健康づくりを支えるリーダーの学びを深める保健委員基礎講座の継続や班づくりと共に組合員が「集まれる場」づくり運動を前進させます。
- 地域の方や組合員などと一緒に活動し、多世代や他団体、ボランティアが交流して、人と人がつながるような取り組みを行っていきます。
- 地域から親しみを持って利用していただける事業所づくりに努めてまいります。
- 役員研修会や事業所と連携し、地域とのつながりを深め、多くの学べる場を提供します。

3 より良い医療生協組織をつくります (生協の組織づくり)



年間目標達成を目指して
ブロック会議で一致団結



仲間ふやし・組合員証配付を行った訪問行動

- 生協の組織基盤を強化するため仲間ふやしを進めるとともに、名簿を活用した訪問と新しい組合員証の8割以上の配付を目指します。また、総支部・支部体制を強化し大勢の組合員の「参加と協同」で組織を活性化させます。
- 新潟医療生協の歴史や理念を学び、存在意義に確信をもち、医療生協の価値と役割を語れる役職員・組合員を増やします。
- 機関紙を届けることは、安否確認、災害時の物資配達、SOS対応、伝達網など大切な役割があります。この繋がる大事なルートを強く大きくするために、担い手づくりと担い手さがし運動を継続するとともに、SNSやデジタルツールを活用し、情報を届けやすくします。

※創立50周年事業について

- 50周年事業のあいことば「つながり つなぎ つづける」の「つづける」の部分を大切にして、良い取り組みを話し合い、組合員組織をさらに強くします。
- 9月20日に開催する創立50周年記念式典を、学びと50周年事業のあいことばを深める日として取り組みます。
- 地域や事業所で開催されるイベントが「50周年～イベント名」として、事業の理解のもと、多く開催されるよう全体形成します。



新潟医療生協の50年の歴史を綴った
50年誌を発行

4 平和でより良い社会づくりを すすめます(社会的役割の発展)



平和への願いや大切な人への
感謝のメッセージをいただいた虹のバレンタイン行動

- 戦後80年の今年は、日本被団協の継続した活動による「ノーベル平和賞」受賞に確信を持ち、平和・憲法に関する学習会、催しを継続し平和でより良い社会づくりを進めます。
- 災害に対する法人支援を見る化し、各総支部と自治体、消防署等とともに防災の知識を広め、防災学習会を開催します。
- マイナンバーカードの学習会を行い、全ての人に医療・介護が提供できるように行動します。
- いのちのくらしを守りはぐくむために「医療福祉生協のいのちの章典」を再確認し、ともに学び交流を深めます。

2024年度事業と運動のまとめ

**2024年度
基本テーマ**

**新潟医療生協2030ビジョン
つながる力で、心やさしいまちをつくる Part 2**

**2024年度
重点テーマ**

- ・新潟医療生協の理念や健康観を大切にした事業と運動をすすめます
- ・組合員と住民の力に依拠した「地域まるごと健康づくり運動」を多世代に広げます

4つの重点課題

1 住民のいのちと暮らしを守ります(事業・経営)

- 診療報酬の実質引き下げや患者・利用者減少による収益減、資材やエネルギー費の高騰などによる費用増や人手不足と困難な時を経験しております。木戸病院では、質の高い医療を確保するために日本医療機能評価機構の審査を受け、認定されました。地域を守るために、救急車受け入れを年間2,000台以上とする方針を打ち出し、2,328台受け入れることができました。病棟運用においてはこれまで長年に渡って、6病棟運用での312床で患者受け入れを行ってきましたが、昨今の看護師不足などの理由により、一時的な病棟再編(病棟1単位の休止)を年度内に決断し、医療スタッフの労働環境の整備と地域ニーズに沿った新たな病床運用が開始されました。
- 2024年7月に医療福祉生協連の経営診断を受け、全国及び新潟医療生協の状況を第三者の有識者からも見ていただき、事業体として組合員要求に応えていくための知恵と助言をいただきました。
- 医師・看護師が働き続けられる環境を整えるために、医師・看護師のタスクシフト(業務の一部を他職種へ移管すること)を進めてきました。今後の在宅医療の充実を図るためにも引き続き医師確保に取り組んでいきます。
- 発熱患者の対応では、近隣開業医では多くが受け入れを行っていない中、病院・診療所では受け入れを積極的に行いました。また、在宅支援機能の強化を図り、結いの郷に居宅介護支援事業所の分室を置きました。

2 “ひらかれた生協”として地域とつながります (健康でくらせるまちづくり)

- がん検診受診を強化するため、拡大行動時にチラシを配り、皆で呼びかけ行動を行いました。
- 班づくりでは9班が新たに誕生しました。健康チャレンジでは新潟まるごと健康チャレンジを計画し、3,022名(昨年2,261名)が参加し取り組みが進みました。
- 通信教育受講者は全体で81名となりました。健康セミナーなどの催し(まつり除く)は13回開催することができました。
- 保健員基礎講座により、新たに保健委員が10名誕生いたしました。認知症サポーター養成講座も開催し、24名が参加しました。
- 5年ぶりの健康まつりを木戸中学校で開催し、2,300名を超える来場がありました。
- 提携店事業は115店舗となり、従業員の健診やそれぞれのお店が機関紙を置いていただくなど協力の“わ”が広がっております。

3 より良い医療生協組織をつくります(生協の組織づくり)

- 家族まるごと健康づくり運動とし、家族組合員へ自己出資と事業と運動への参加を呼び掛けて277名の方々から自己出資をいただきました。

②「仲間ふやし」では、802名が新たに仲間に加わるも、居場所づくり、支部づくりでは新たに立ち上げることはできませんでした。機関紙配布扱い手は43名から協力をいただきました。

③「地域包括ケア、生活支援マネジメント」機能をもてる事務局として、おたがいさまシートを運用し地域の困り事へ対応しました。しかし、本部に届いた件数は2件と地域に広がりをつくるには至りませんでしたが、松浜総支部では「おたがいさま松浜」が15件21回出動し、見守りや各所の除草など困りごとに対応いただきました。

④「医療福祉生協いのちの章典」は、各事業所で実践され、その中で特徴ある実践については、実践発表会にて地域、職員から報告がされ、会には45名が参加し、ともに学習しました。

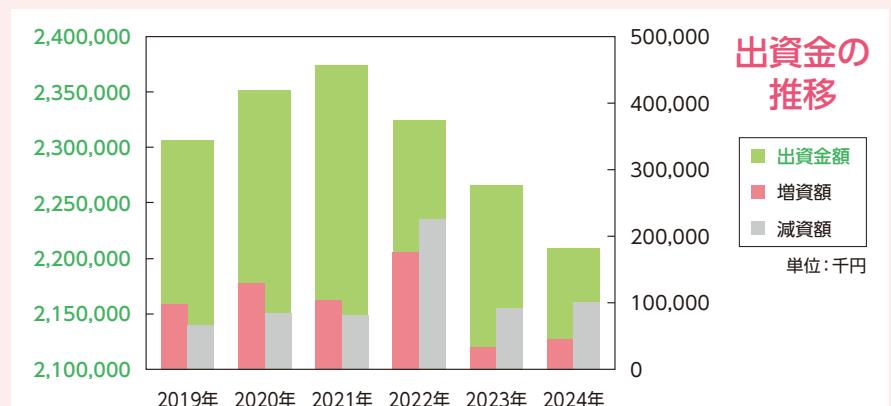
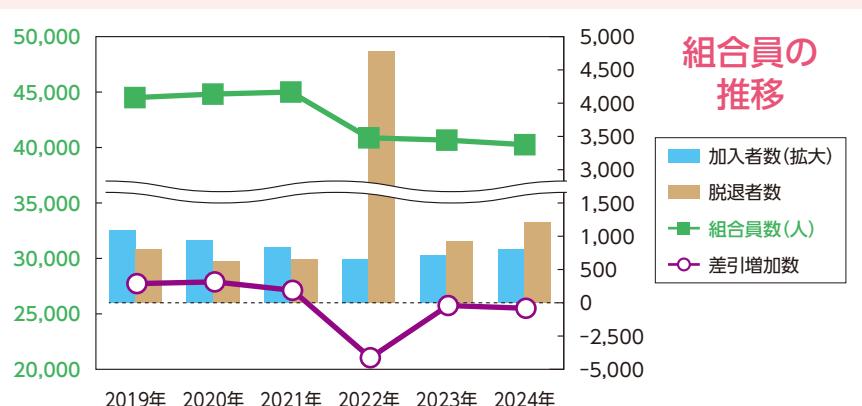
⑤他団体との繋がりでは、協同組合同士のつながりから第40回健康まつりや協同組合まつり、コーパデリまつり、地域ではこい来いフェスタ(寺山)など多くの会場で組合員とともに各イベントを盛り上げました。

※創立50周年事業について

- 2024年度開始とともに、機関紙に50周年ロゴマークを掲げ、事前周知のためのプレ企画(映画上映)を行いました。441名の参加となり、普段活動している組合員の周年事業への認知が上がりました。
- 10月の周年事業開始とともに、記念グッズの配布・販売(ボールペン・Tシャツとストラップ)を行い、2月には役職員の共同作業のもと、50年誌を発刊しました。
- 創立50周年となった2025年2月は展示を行い、地域での口コミで50周年を丁寧に伝えることを繰り返しました。

4 平和でより良い社会づくりをすすめます(社会的役割の発展)

- 医療、介護をすべての人が受けられるように学習を行い、医療・介護が担う役割やフレイル予防などを保健委員や新潟市在宅医療・介護連携ステーション東第二と協同で開催しました。
- 医師、看護師や医療従事者、介護従事者など多くの職員が班会や健康セミナーに出席し、地域との交流の中で一緒になって住民のいのち、健康、くらしを支えるネットワーク「新潟医療生協の地域包括ケア」の大切さを語り合いました。また、新潟大学病院、市民病院等の多くの医療機関と連携し、ネットワークの強化、整備をしました。
- 平和について深く学ぶ機会としてピースアクションに取り組み、「映画『ちむぐりさ 菜の花の沖縄日記』に込めた平和への願いと、沖縄の今」の講演会に他団体とともに参加しました。また、班会折り鶴の会にご協力いただき、千羽鶴を広島の原爆の子の像に捧げました。
- 防災の取り組みとし、竹尾小学校区・木戸小学校区の自治体から2024年1月地震で避難してきた車いす対応に難儀したとの話を聞き、介護福祉部を中心に防災訓練に参加し車いす対応および身近なものでつくる担架を実演しました。
- ジェンダー平等、多様性について、社保・平和委員会を中心に学習会を開き、人権を守る社会について学びました。





百の花 なじょも

「通所型基準緩和サービス百の花 なじょも」は介護予防に力を入れたデイサービスとして事業対象者あるいは要支援の認定を受けている方が通ってこられています。

主にレッドコードでのストレッチやウォーキング・自転車こぎでの有酸素運動にマシンでの筋力強化など、身体機能維持のために運動に取り組み、運動の合間には産直市場でのお買い物も楽しんでもらっています。多くの皆さまが、「楽しく活動的な生活を続けたい」や「身の回りのことをいつまでも自分で行いたい」といった思いで週に1回程度の定期的な活動を楽しめています。

これからも、皆さまが元気に楽しく日常生活を過ごしていくように介護予防や健康づくりを支援していきます。

従来の健康保険証を使い続けられるようにしてください

社保・平和委員会

請願署名ご協力のお願い

2024年12月に従来の健康保険証の新規発行が停止になりました。マイナンバーカードの取得や利用、管理などに困難を抱える当事者や介護・福祉の現場からは不安や懸念の声があがっています。

いつでも、どこでも、だれでも安心して医療を受けられるよう、マイナ保険証だけではなく従来の健康保険証の利用も継続できるようにすべきです。ご賛同いただける方は署名のご協力をお願いいたします。

署名用紙は6月20日(金)まで各事業所にてお渡しいたします。



新潟医療生活協同組合

新潟医療生活協同組合は
2025年2月20日に
創立50周年を迎えました。

50th anniversary

50周年記念 組合員の皆様へ
健康増進を図る目的で
増出資をお願い致します。



2025年4月から出資・増資により
出資金残高 **100万円以上** となった組合員の方に
日帰りドック割引券 **20,000円** を進呈します。

2025年4月から出資・増資により
出資金残高 **50万円以上** となった組合員の方に
日帰りドック割引券 **10,000円** を進呈します。

*割引券はドック本体の自己負担分のみ利用可能です。オプションには適用されませんのでご了承ください。
※記念増資割引券は定員に達し次第終了いたします。

○ 募集期間 ○

2025年4月4日(金)～2026年3月31日(火)17:00 (業務終了時点)

○ 対象者 ○

2025年度内で出資・増資が**50万円(100万円)**に達した組合員

お問い合わせ先／地域活動部 ☎025(274)7139

健診センターよりお知らせ

Wi-Fiサービスを開始いたしました。
健診センター内の待合フロアにて
ご利用いただけます。
受付や検査のお待ちの間など、
どうぞご利用ください。



※健診センターをご利用の方に限らせて
いただきます。
Wi-Fiだけのご利用はお控えいただき
ますようお願い申し上げます。

おたまちフーズ＆ライフ お花見 バスツアー

おたまちフーズ＆ライフでは、組合員さまや近隣住民の皆さまのお住まいのお困りごとを解決する取り組みをさせていただいております。4月14日にはバスツアーを開催し、多くの方よりご参加いただきました。住宅メーカー様のショールームを見学し、窓の性能を体験しながら、防犯対策や過ごしやすい住宅設備のお話を皆さん熱心に聞かれていました。午後は新発田の金子屋別館さんでお花見弁当を堪能し、新発田城の桜を楽しまれ、ガチャガチャ抽選会など最後まで盛りだくさんのツアーナリになりました。次回のイベントも計画しておりますので、皆さんからのご参加をお待ちしております♪



現在、窓のリフォーム等をご検討の方はお早めに下記ご連絡先までお問い合わせください。折り込みチラシもご覧ください。

【お問い合わせ先】おたまちフーズ＆ライフ株式会社
新潟市東区上木戸5丁目4番13号なじょも内

☎ 025(282)7770

診療案内

○木戸病院

外来予約

ご家庭などの
固定電話からは

0120-432-472

携帯電話・
公衆電話からは

025(273)2175

■ 025(273)2151代

■ 休診日:日曜・祝祭日、第1・3・5土曜日

対応可能時間:月~金曜日 AM8:00~PM4:30、第2・第4土曜日 AM8:00~10:30(歯科はAM8:30~10:30) ※午前8時から30分程度は電話回線が大変混雑いたします。

診療科	受付時間	月	火	水	木	金	第2土	第4土
内科	新患 8:00~11:00	濱 ひとみ	岸 由美子	大学医師	河邊 昌哲	矢田 雄介	内科医師	三井田 孝
		大学医師	加藤 晃帆	阿部 孝洋	摺木 陽久	岸 由美子	内科医師	内科医師
		成田 淳一	横山 恒	森下 健	滝澤 大輝	長谷川隆志	増子 正義	内科医師
		池主 裕子	荻原 智子	田中 純太		五十嵐 登		塙 晴雄
	AM 専門 (予約制)	五十嵐登(循)	矢田省吾(腎/糖)	矢田雄介(腎)	大学医師(血)	青山あすか (大学) (頭痛/神経内科)	津田晶子(糖/内)	津田晶子(糖/内)
		佐藤秀一(消)	河邊 昌哲(呼)	山口利夫(循)	山口利夫(循)(1・3・5週)	摺木陽久(消)	荻原智子(糖/内)	荻原智子(糖/内)
		大学医師(血)	滝澤大輝(糖/内)	津田晶子(糖/内)	横山 恒(消)(1・3・5週)	大学医師(膠)	矢田 省吾	
		津田晶子(糖/内)		荻原智子(糖/内)	津田晶子(糖/内)	阿部孝洋(糖/内)		
					濱ひとみ(腎/糖)	池主裕子(循)		
	PM (予約制)	長谷川隆志(呼)	矢田省吾(腎/糖)	成田淳一(呼)		津田晶子(糖/内)		
		大学医師(循)	阿部孝洋(糖/内)			大学医師(循)		
		荻原智子(糖/内)	濱ひとみ(腎/糖)					
		矢田雄介(腎)	大学医師(循)					

※糖:糖尿病、内:内分泌、腎:腎臓、呼:呼吸器、循:循環器、消:消化器

神経内科	AM9:00~11:00(予約制)	高橋 俊昭	小野寺 理	岩淵 洋平	高橋 俊昭	北原真紀子		
婦人科	AM8:00~11:00	菊池真理子	菊池真理子	菊池真理子	大学医師	菊池真理子		
	AM8:00~11:00	樋浦 誠	相田 麻依	樋浦 誠	相田 麻依	樋浦 誠	相田 麻依	相田 麻依
		相馬 規子	相馬 規子	相馬 規子	相馬 規子	相馬 規子	樋浦 誠(生活習慣病・診察AM10:30~)	
小児科	PM2:30~4:30	樋浦 誠	樋浦/相田/相馬(乳児健診AM10:00)	樋浦 誠		樋浦/相田/相馬(予防接種PM1:00)		
		相馬 規子	相田 麻依	相馬 規子		相田 麻依		
			相馬 規子			相馬 規子		
外科	AM8:00~11:00	渡邊 智子	畠山 悟	渡邊 智子	福田 卓真	福田 卓真	福田 卓真	畠山 悟
		阿部 要一	山田 明	阿部要一(1・3・5週)	阿部 要一	山田 明	山田 明	阿部 要一
				畠山 悟(2・4週)				
整形外科	AM8:00~11:00(予約制)	所澤 徹		所澤 徹		所澤 徹		
脳神経外科	PM(予約制)	高橋 直樹	高橋 直樹	高橋 直樹	高橋 直樹			
皮膚科	AM8:00~11:00	河井 一浩	河井 一浩	河井 一浩	河井 一浩	河井 一浩	河井 一浩	大学医師
ペインクリニック外科	AM8:00~10:30						河野 達郎	河野 達郎
耳鼻咽喉科	AM8:00~11:00		大学医師	大学医師	大学医師	大学医師	大学医師	大学医師
	PM(予約制)	大学医師						
泌尿器科	AM8:00~11:00	北村 康男	北村 康男	北村 康男	大学医師(1・3・5週)	北村 康男		
					北村康男(2・4週)			
眼科	AM8:00~11:00(予約制)	大学医師	大学医師	大学医師	大学医師	大学医師	大学医師	大学医師
歯科 口腔外科	AM 8:30~11:00	星名由紀子	星名由紀子	星名由紀子	星名由紀子	星名由紀子	星名由紀子	藤田 孝子
		鈴木 博	鈴木 博	藤田 孝子	藤田 孝子	藤田 孝子	鈴木 博	
	PM 1:30~4:00	星名由紀子	星名由紀子	星名由紀子	星名由紀子	星名由紀子	星名由紀子	
		藤田 孝子	藤田 孝子	藤田 孝子	藤田 孝子	藤田 孝子	鈴木 博	

※診療案内は変更される場合がございます。

○木戸クリニック 025(274)7960

■ 休診日:日曜・祝祭日、第1・3・5土曜日

診療科	受付時間	月	火	水	木	金	第2土	第4土
内科	AM 8:30~11:30	須永 隆夫	須永 隆夫	須永 隆夫	須永 隆夫	須永 隆夫		須永 隆夫
				八木 寛朝		八木 寛朝		
	PM 1:30~4:30	須永 隆夫	須永 隆夫		佐藤 弘	CPAP外来(予約のみ)	須永 隆夫	CPAP外来(予約のみ)
		八木 寛朝		八木 寛朝(予約のみ)				

※ 八木医師は、5月2日(金)AM、5月30日(金)AMは休診となります。

○石山診療所 025(276)5111

■ 休診日:日曜・祝祭日、土曜日

診療科	受付時間	月	火	水	木	金
内科	AM8:30~11:30 PM2:00~4:00 PM1:30~4:00	佐々木知明	佐々木知明	佐々木知明	佐々木知明	佐々木知明
		佐々木知明	佐々木知明	佐々木知明	長谷川和樹	佐々木知明
		佐藤 信輔	佐藤 信輔			佐藤 信輔
皮膚科	AM8:30~11:30					

※診療案内は変更される場合がございます。
詳細はお問い合わせください。

○木戸病院 健診センター 025(270)1831

■ 電話予約受付時間:月~金曜日 AM8:30~PM5:00、第2・第4土曜日 AM8:30~12:30

■ 休診日:日曜・祝祭日、第1・3・5土曜日

人間ドック・特定健診 ➤ 各種健診承ります

○(福)亀田郷 芦沼会 風の笛クリニック 025(271)7755

■ 休診日:木曜・日曜・祝祭日

診療科	受付時間	月	火	水	木	金	土
内科・麻酔科 ペインクリニック外科	AM8:45~12:30 PM3:45~5:00	穂苅 環	飯田久貴(内科)				
		穂苅 環					

※ 4月から木曜日終日休診となります。